

講習の名称：情報教育と情報モラル教育
担当講師：小熊 良一（教育学部講師）
講習開講日：2019年8月21日（水）
時間数：6時間

主な受講対象者：

情報教育，あるいは情報教育を含めた内容を担当する小・中・高・特別支援学校の教諭。または，情報教育に関心のある方。

キーワード：情報教育，情報モラル教育，，教育の情報化，情報活用能力

講習の概要：

「情報活用能力」は、2020年より実施される新学習指導要領の改訂の要点のひとつとして、挙げられています。これからの情報教育は、小学校から高等学校までの学習内容を把握し、授業をすることが必要となっています。本講習では、教育の情報化、小学校プログラミング学習、教員に必要な著作権・情報セキュリティ、児童・生徒への情報モラル教育の4つの内容を中心に講義と体験を織り交ぜた学習を行います。

講習の展開：

- 第1時限 教育の情報化
～初等・中等教育における体系的な情報教育～
- 第2時限 小学校プログラミング教育
～小学校から始まるコンピュータサイエンス～
- 第3時限 教員に必要な著作権・情報セキュリティ
～小学校から始まるコンピュータサイエンス～
- 第4時限 児童・生徒への情報モラル教育
～情報化社会における生徒指導～

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

コンピュータの扱いや情報教育の経験に関しては、初心者でも大丈夫な内容です。

授業の形式：

講義・演習形式が中心となります。様々な学校の先生方が集まるので、各校種や地域の取り組みについても情報交換していただきます。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（ノートと配付資料は持ち込み可）。

講義を通して受講者が情報教育の在り方について、どのように考察を深めたかを問います。

参考文献：

- ① 『教育の情報化に関する手引』，文部科学省，2010
 - ② 『ICTを活用した学びのイノベーション報告書』，文部科学省，2012
 - ③ 『小学校プログラミング教育の手引（第二版）』，文部科学省，2018
- ※すべての資料は、文部科学省のWebページからダウンロードできます。